

時間割コード	G2B45106	開講年度	2026				
授業題目	ヨーロッパ近代文学・哲学入門ゼミ				担当教員	鈴木 球子	
英文授業名	Introductory Seminar for European Literature and Philosophy						
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	水曜・2時限	対象学生	全
講義室	共通教育 2 5 講義室		授業形態	演習	遠隔授業科目		備考
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	大学DP 的確に情報を収集し、理解し、発信する力				文学や哲学のテキストを読み、その背景となる情報を収集した上で内容を理解し、他の参加者に対して自らの意見を発信し、また他者の意見に耳を傾けることができるようになる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	17世紀～18世紀のヨーロッパ文学と哲学のテキストの中から、代表的なものを紹介する。3～14回目の授業では、2回で1つのテーマ（あるいは1人の哲学・文学者）を扱う。概要を理解した後、実際にテキスト（邦訳）の一部を読んでみる。授業後に、テキストの内容の要約と感想をe-ALPSに書き込み、意見交換をする。 大まかな進行は、以下の「授業計画」で示している通りだが、履修者の理解度に応じて、臨機応変に対応する。						
(5)授業のキーワード	ヨーロッパ文学、哲学、グループワーク						
(6)授業計画	1.オリエンテーション、授業の目的、学習計画等確認 2.中世から近代にかけての変化について概説、グループ分けと自己紹介 3-4.デカルトについて概説、テキストを読む 5-6.スピノザについて概説、テキストを読む 7-8.ライプニッツとヴォルテールについて概説、テキストを読む 9-10.ルソーについて概説、テキストを読む 11-12.『百科全書』と『博物誌』等について概説、テキストを読む 13-14.無神論と唯物論について概説、テキストを読む 15.総まとめ、レポート作成指導、授業アンケート						
(7)成績評価の方法	・グループでのプレゼン（30点）：3～14回目で扱う6つのテーマあるいは人物について、グループごとに1つを担当し、プレゼンをしてもらいます。 ・各プレゼン後の課題提出（30点）：6回のプレゼンのうち、他のグループが担当した回について、「要約」と「感想」を提出してもらいます。 ・期末レポート（40点）：3～14回目で扱う6つのテーマあるいは人物について、自分が担当した回以外から1つを選び、レポートを作成してもらいます。						
(8)成績評価の基準	・グループでのプレゼン（30点）：テキストや資料を読解し、内容を理解した上で、聞き手に対して適切な表現方法でプレゼンできているかどうかを、30点満点で評価します。 ・各プレゼン後の課題提出（30点）：「要約」が100字以上で明確になされているか、「感想」がグループメンバーに対して伝わりやすく書けているかを、30点満点で評価します。 ・期末レポート（40点）：3～14回目で扱う6つのテーマあるいは人物について、自分が担当した回以外から1つを選び、レポートを作成してもらいます。授業内容を理解した上で、自分の考えを適切な表現で書けているかを、40点満点で評価します。 合計点が90点以上で「卓越している」、80-89点で「かなり上にある」、70-79点で「やや上にある」、60-69点で「合格の水準にある」と評価する。						
(9)事前事後学習の内容	・事前学習：事前に配布された資料を読んでおきましょう。 ・事後学習：授業内容を踏まえた上で、6回の授業で扱ったテーマや人物について「要約」と「感想」を、e-ALPS上で提出しましょう。グループメンバーの文章に、必ずコメントをつけましょう。 この授業は90時間の学修を必要とする内容です。従って、60時間以上の時間外学習が必要となります。						
(10)履修上の注意	遅刻は授業開始後～30分までです。授業開始30分経ってからの入室は、欠席扱いになります。なお、遅刻3回で欠席1回分とみなします。						
(11)質問,相談への対応	オフィスアワー、メールアドレス：e-ALPSに提示します。 質問は基本的にメールにて受け付けます（土日、休日は返信しません）。						
(12)授業への出席	全ての回に出席することを基本とします。この授業の達成目標に到達するためには10回以上の出席が必要です。						
(13)授業に出席できない場合の学修の補充	「学修の補充の対象とする事由」により出席できない場合は、共通教育履修案内に掲載されている方法により補充を受けるための申請をおこなってください。 ただし、授業中の発表に関することなど、その性質上、補充できない内容もあります。						
【教科書】	指定しません。						

【参考書】	斎藤哲也編,『哲学史入門 デカルトからカント、ヘーゲルまで』,ISBN:978-4-14-088719-6,NHK出版,2024年,1155円 ヨースタイン・ゴルデル,『新装版 ソフィーの世界』(上・下),ISBN:978-4-14-0814789,978-4-14-0814796,NHK出版,2011年,上下それぞれ1100円 参考書については購入は任意です。オリエンテーションで詳しく解説します。
-------	--